

★被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】は注文番号500253 1口500円にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
 ★関東子ども健康調査支援基金【寄付】 注文番号:500252 1口1000円～ にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
 ★東海第二原発差止訴訟基金【寄付】 注文番号:500251 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。
 ★JOSO脱プラ基金は注文番号:500254 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。



2022-23年度活動テーマ(案)「つくと食べるでつながろう ～私たちの地産地消～」

有機農業の基本の「き」

「踏み込み温床」の時期がやってきました！



踏み込み温床とはワラ・落ち葉・米ぬか・もみ殻などを混ぜ合わせ、微生物が分解するときに発生する熱を利用して野菜苗を育てることです。現在、電熱温床が一般的になっておりますが、温度操作がしやすい反面、電気が必要で内部が乾燥しやすいという問題があります。踏み込み温床は外部のエネルギーを必要とせず、

1. 自然環境に 負荷がかからない
2. 適度な湿度が保たれる
3. 温床後は良質な堆肥となる

まさに、「一石三鳥」の取り組みです！毎年1月中旬～2月中旬にかけて苗床を作り、野菜苗を育てます。まず昨シーズンの踏み込み温床の土を除きます(上記写真左)。この土は野菜苗の育苗として使い、除いた場所には新たに発酵した土を敷き直します。発酵が進んでいる土は60～70℃まで上がるので、写真中央のように湯気が立っています。これから更に米ぬか・もみ殻と水分を入れて密度を上げていきます。

踏み込み温床は地場の野菜セットの生産者を中心に、有機農業の基本として実践しています。温床で育てた野菜は3月より定植→4～5月より順次組合員さんの元へお届けします。

2023年2月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●

- 「常総っ子応援団」ゴンタで遊ぼうin流星台プレイパーク 毎週木曜日に外遊び活動をしています。
- 各地区で「みそ作り講習会」を開催します。(別途お知らせ)
- ・2/4 (土) みそ講習会@四中地区公民館
- ・2/11 (土) みそ作り講習会@生協本部、小野川公民館
- ・2/25 (土) みそ作り講習会@我孫子地区、歴史講座

○提携・協同・連帯企画●

- ・2/9 (木)、10 (金)、13 (月)、14 (火)、16 (木) みそ作り&みそ開き@牛久幼稚園
- ・2/10 (金) 生産者の会 総会
- ・2/17 (金)、18 (土) 生協ネットワーク21 第24回定例会



プレス・オルターナティブは貧困とそれによってもたらされる世界の諸問題を仕事創りで解決しようと1985年にフェアトレード事業を始めました。その過程で見えてきたのは、地域の過疎化、高齢化、後継者難、伝統的な文化や技術喪失といった日本国内と共通の問題です。現在は国内外を問わず「地域の困った！の声を、地域の人たちと一緒に事業化することで問題を解決する「コミュニティトレード」へと活動の場を広げ、みんなが安心して暮らせる社会を目指しています。

今回は、2022年生協まつりにも出店されたプレス・オルターナティブの田中さんより産地レポートが届いたので、お伝えします。

第3世界ショップの人気製品、チョコレート。使っているオーガニックカカオは、作り手が正当な賃金を受け取れることや地球環境にやさしいことを大切にしてフェアトレードで取引されたものです。2022年11月、私はそのカカオ農家の方々に会うため、中南米のドミニカ共和国へ行ってきました。

農園に入ってまず驚いたのは地面！落ち葉が折り重なって土が見えず、真夏の気候なのに秋の景色のようです。これは農家が頻繁に枝を剪定して葉を落としているから。ちょうどその場で作業



していたフアンさんに話を聞くと、「木の根元に苔が生えていて湿度が高すぎるようだったから、その周りを剪定している」とのことでした。広い農園には数えきれないほどカカオの木があるのに、1本1本丁寧に様子を見て世話をしているとは...！カカオへの深い愛情が伝わってきます。



それから「葉の虫食いにはどんな対策をしているんですか？」と私が聞くと、「何もしないよ」とフアンさん。虫がいるのは当然で、生態系を保って健康な農園をつくるのが農薬や肥料を使わずにカカオを育てるコツだとか。だから農園にはたくさんの虫がいたり、アボカドやバナナなどカカオ以外の木も生えていたり、まるで自然の森のようです。そういえば、カカオの原産地はここ中南米。大昔からカカオとともに生きる彼らのカカオ栽培は、作りこんだ農園とはまた違うダイナミックでたくましい農業なのでした。

こうして育てられたカカオが、チョコレートとなってみなさまのもとへ届きます。お召し上がりの際は、ぜひドミニカ共和国の森のような農園や虫食いの葉っぱ、そしてフアンさんの真剣なまなざしを思い描いてください。ダイナミックで力強い農家たちとの食を通じた交流を、その一口に感じていただけたら幸いです。

※写真上：生産者のノエルフアリさん、写真中：生産者のフアンさん、写真下：田中さんと生産者さんの集合写真



(プレス・オルターナティブ 田中)

常総生協 戸頭店を知っていますか?

▽戸頭店(1979~)建替前のプレハブ店舗

1979年取手市戸頭団地にオープンしました。

過去、常総生協では複数の店舗がありましたが、2000年代の経営改革により、現在は戸頭店のみが営業しています。

営業日は月~土曜日、10:00-18:00です。



①共同購入では購入できない、戸頭店のみで扱っている商品があります。

共同購入の商品案内で受注を受けて出せるほどの量が確保できない地域農家の農産品や、戸頭店のみで購入できる日生協商品(化粧品や冷凍食品)などがあります。

②戸頭店スタッフは商品知識が豊富です!!

店長を始め、スタッフの皆がとにかく勉強熱心です。ほとんどの商品を理解している方々ばかりです。もちろん知識だけでなく、自身も利用して食べていますので、おすすめの食べ方なども教えてくれます♪



▽現在の戸頭店



③商品カタログでは不定期商品も店舗で定期的に置いている商品があります!!

商品カタログでは掲載スケジュールが各商品に設定されていて制約がありますが、店舗の方では「最近商品カタログにでないな~」と思う商品も見つかるかもしれません。



④現在、セール、ポイント2倍DAYをやっています。

◆ポイント2倍DAY

戸頭店の利用で使えるポイントカード(通常500円1ポイント)が毎月1日と15日(その月の曜日によって前後します)、祝日(営業日の場合)はポイント2倍DAYを実施しています。

◆セール(特売日)

毎月第4週(8月、12月は実施していませんが、今後実施していく事も検討しています)の金、土で割引対象商品(約10% off)実施しています。店舗でしか購入できない商品もあるので、とてもお得です。

常総生協と一緒に働く人・大募集！

現在①配送スタッフの人数が足りていません。ご家族・ご友人に興味・関心のある方がいましたら、ぜひ生協本部までお問合せください。

【①配送スタッフの要件】

- ・8:30～17:30：規定時間外有／月給15.8万～+残業、諸手当／年収例390万円/月給27万+手当（2年目の例）
 - ・休日/週2日制(土日)※休日出勤有／年間休日約110日
- <連絡先> 0297-48-4911 採用担当：総務部(キウチ・イハラ)

仕事は丁寧に教えます!!
生協スタッフ

私達は地産地消、地域自給の基礎づくりを事業基盤に
「地域から台所まで」をテーマとした“食”を追求しています。

食に興味のある方大歓迎!!自分の仕事が人の輪をつくっていく、
地球貢献度の高いお仕事を始めませんか?

フレンドリーな仲間と働こう!

曜日・時間
扶養内勤務
応相談

職場見学も随時受付

① 配送スタッフ

2も未達のトラックでの配送です!
未経験でもスキルに合った業務量!
普通免許(AT)で運転できます!
※40歳迄(長期間のキャリア形成の為)

② 商品PRスタッフ

ご家庭を訪問して生協の商品を試食説明し、ご案内するお仕事です。
普通免許(AT可)
活動エリア：茨城県南信州圏圏

③ 仕分けスタッフ

生協の雑務、食品のピッキング作業。
難しい作業がないので未経験の方も
スグに即戦力になることが可能です!

お友だち紹介キャンペーンのご案内 ※3月末まで



常総生協

2023年1～3月末ご加入分まで

お友達紹介キャンペーン

ご加入されたお友達には、常総生協で大人気の
「岩瀬さんの豚肉セット」をプレゼント!



井に♪



炒めものに♪



野菜を巻いて♪

※写真は調理イメージです

市販では出回らない貴重な黒豚系の4元豚です。
肉質は柔らかく、脂身がとても甘い豚肉です♪
豚肉好きの方には是非オススメ!

ご友人、職場の方などに
ご紹介お願いします\(^-^)/

※セット内容は後日チラシを配布予定です。そちらでご確認をお願いします。
ホームページ紹介フォーム、お電話、友達紹介カード（紹介チラシもしくは担当者news）のいずれかで紹介する方の情報をお知らせください。その後、生協職員から紹介された方へアプローチさせていただきます。ご協力よろしくお願い致します。

（組織供給部 一同）